

# ▶ 投資信託累積投資

投資信託累積投資とは、決算期に支払われる課税後の分配金を同じファンドに自動的に再投資するシステムです。長期にわたって運用すれば、分配金の複利効果により、大きな運用成果が期待できます。

## 👉 分配金再投資のメリット

### 1. 複利効果が期待できます。

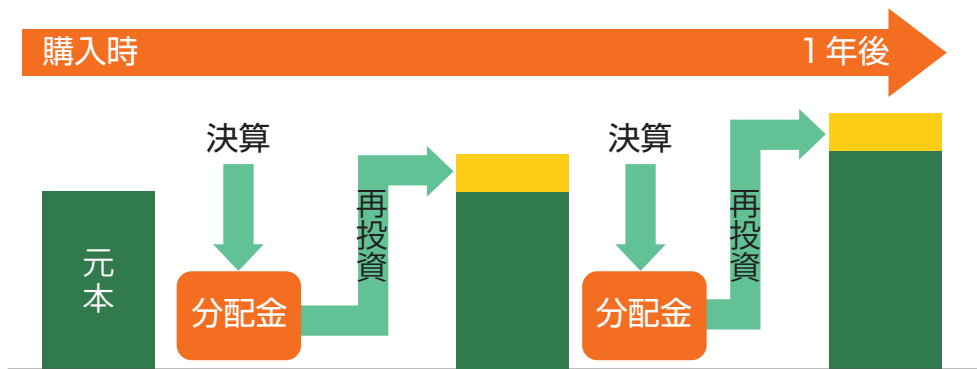
分配金の再投資による複利効果を活かし、長期にわたって資産形成ができます。

### 2. 再投資分に購入手数料はかかりません。

現金で受け取った分配金を、お客さまご自身で再投資するよりも効率的です。

## (図表) 分配金を再投資するイメージ ～年2回決算の場合～

分配金再投資ではファンドの運用成果は、投資元本の時価評価に課税後の分配金を加えた合計額が、決算日以降の市場環境等の影響を受けます。例えば基準価額が上昇傾向であれば、複利効果により、分配金再投資は分配金を現金化するよりも有利に働きます。



(注)分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。

## 🎯【なるほどNISA活用術】



2024年1月から新しいNISA(少額投資非課税制度)がスタートしました。年間投資上限額はつみたて投資枠が120万円、成長投資枠が240万円です。2つの枠は併用できるので、つみたて投資枠で運用しながら成長投資枠にも資金を振り向けることで、運用資産の上積みを目指すことができます。NISAをうまく活用する方法としてオススメなのが、「投資信託自動引落」です。毎月の買付額を指定できるので、年間投資上限額をその年のうちに計画的に使い切ることができます。自動引き落としで手間が少なく投資タイミングに悩む必要もありません。非課税メリットを積極的に活用して、効率のよい資産運用を目指しましょう。

最短5年で 上限1800万円に到達(例)	買付例
NISAつみたて投資枠で <b>年120万円</b>	毎月10万円 (10万円×12回)
NISA成長投資枠で <b>年240万円</b>	毎月10万円、年2回60万円 (10万円×12回+60万円×2回)